

2つの関数  $f(x) = -x^2 + 1$ ,  $g(x) = -x^2 + 6x - 5$  について、以下の間に答えよ。

- (1) 2つの放物線  $y = f(x)$  と  $y = g(x)$  について、交点の座標およびそれぞれの放物線の頂点の座標を求めよ。
- (2) 放物線  $y = f(x)$  上の点  $(a, f(a))$  における接線の方程式を求めよ。
- (3) 2つの放物線  $y = f(x)$  と  $y = g(x)$  の共通接線  $l$  の方程式を求めよ。また、直線  $l$  と2つの放物線で囲まれる部分の面積を求めよ。

(21 西南学院大 全学 3)

【答】

(1) 交点の座標は  $(1, 0)$ ,  $y = f(x)$  の頂点の座標は  $(0, 1)$ ,  $y = g(x)$  の頂点の座標は  $(3, 4)$

(2)  $y = -2ax + a^2 + 1$

(3)  $y = x + \frac{5}{4}$ ,  $\frac{9}{4}$

【解答】

$$f(x) = -x^2 + 1$$

$$g(x) = -x^2 + 6x - 5 = -(x-3)^2 + 4$$

(1)  $y = f(x)$  と  $y = g(x)$  の交点の  $x$  座標は

$$-x^2 + 1 = -x^2 + 6x - 5$$

$$6x = 6 \quad \therefore x = 1$$

よって、交点の座標は  $(1, 0)$  である。……(答)

また、 $y = f(x)$  の頂点の座標は  $(0, 1)$  であり、……(答)

$y = g(x)$  の頂点の座標は  $(3, 4)$  である。……(答)

(2)  $f'(x) = -2x$  より、 $y = f(x)$  上の点  $(a, f(a))$  における接線の方程式は

$$y = -2a(x-a) - a^2 + 1$$

$$\therefore y = -2ax + a^2 + 1$$

……(答)

である。

(3) (2) で求めた  $y = f(x)$  の接線が  $y = g(x)$  にも接するとき

$$-x^2 + 6x - 5 = -2ax + a^2 + 1$$

すなわち

$$x^2 - 2(a+3)x + a^2 + 6 = 0$$

は重解をもつ。判別式を  $D$  とおくと  $D = 0$  である。

$$\frac{D}{4} = (a+3)^2 - (a^2 + 6) = 6a + 3$$

であり、

$$a = -\frac{1}{2}$$

である。したがって、共通接線  $l$  の方程式は

$$y = x + \frac{5}{4}$$

……(答)

である。

このとき、 $y = f(x)$  と  $l$  の接点の  $x$  座標は

$$x = a = -\frac{1}{2}$$

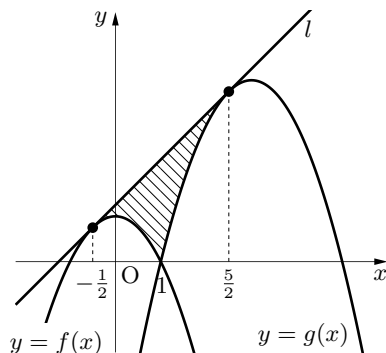
であり、 $y = g(x)$  と  $l$  の接点の  $x$  座標は

$$x = a + 3 = -\frac{1}{2} + 3 = \frac{5}{2}$$

である。

共通接線  $l$  と 2 つの放物線で囲まれる図形は右図の斜線部分であり、この面積  $S$  は

$$\begin{aligned} S &= \int_{-\frac{1}{2}}^1 \left\{ \left( x + \frac{5}{4} \right) - (-x^2 + 1) \right\} dx \\ &\quad + \int_1^{\frac{5}{2}} \left\{ \left( x + \frac{5}{4} \right) - (-x^2 + 6x - 5) \right\} dx \\ &= \int_{-\frac{1}{2}}^1 \left( x + \frac{1}{2} \right)^2 dx + \int_1^{\frac{5}{2}} \left( x - \frac{5}{2} \right)^2 dx \\ &= \left[ \frac{1}{3} \left( x + \frac{1}{2} \right)^3 \right]_{-\frac{1}{2}}^1 + \left[ \frac{1}{3} \left( x - \frac{5}{2} \right)^3 \right]_1^{\frac{5}{2}} \\ &= \frac{1}{3} \left( \frac{3}{2} \right)^3 - \frac{1}{3} \left( -\frac{3}{2} \right)^3 \\ &= \frac{9}{4} \end{aligned}$$



……(答)

である。

- $g'(x) = -2x + 6$  より  $(b, g(b))$  における接線の方程式は

$$y = (-2b + 6)(x - b) - b^2 + 6b - 5$$

$$\therefore y = (-2b + 6)x + b^2 - 5$$

これが (2) で求めた接線と一致する条件は

$$\begin{cases} -2a = -2b + 6 \\ a^2 + 1 = b^2 - 5 \end{cases} \iff \begin{cases} b = a + 3 \\ a^2 + 6 = (a + 3)^2 \end{cases}$$

$$\therefore \begin{cases} b = a + 3 \\ 6a + 3 = 0 \end{cases} \quad \therefore a = -\frac{1}{2}, b = \frac{5}{2}$$

これにより、共通接線の方程式は  $y = x + \frac{5}{4}$  であり、接点の  $x$  座標は  $-\frac{1}{2}, \frac{5}{2}$  である。